

企画書 作り方見せ方の技術

[LIFE HACK][アイディア]

成功する企画書作りのポイント

進化する者だけが生き残る

必要とされる人材か否かを分けるのが「企画書をつくる能力」
常識通りの企画書では勝てない

- ・ Experience を売る
 - ・ モノではなく体験を売る
 - ・ エクスペリエンス・マーケティングの手法を応用

新しい価値を生み出す企画書をつくる

新しい価値を創造するという覚悟

今までの考え方は捨てる

企画書の書き方にルールはない

企画が良くても企画書がダメでは伝わらない

自分流の企画書の作り方を見つける

- ・ どんどん企画書を書く
- ・ 企画書だと思わない
- ・ 企画書の作り方にルールはない

実践的な企画書

- ・ 完璧はないし、目指さない

企画書は説得する道具ではない

説得されて行動を起こす人は少ない

やりたいという気持ちを引き起こす

映画の予告編

- ・ 企画に対するワクワクを高める

企画書はラブレター

思いを伝える

どういう人にどういう行動をとってもらいたいのか

- ・とことん相手のことを知る
- ・目的意識の強さ
- ・目的は一つに絞る

企画書をつくった後のことも考える

企画書は2部つくる

- ・会社用と自分用
- ・企画書は仕事の履歴書でありスキルの証明書

「序・破・急」で書く企画書づくりの超テクニック

「序」つかみの技術

「起承転結」が企画書をダメにする

- ・企画書の構成もスピード感が大事
- ・世阿弥の教えは企画書づくりにも通じるそれは「序破急」
- ・今までのノウハウは役に立たない
- ・スピードアップする

企画書は「序破急」で書く

- ・序破急
- ・「序」

ゆったりとした導入

表紙、はじめに、目次

期待できそうな表紙

読んでみたくなるタイトル

この企画に対する態度

企画発想の背景や課題の提示

- ・「破」

主要な展開

企画の全体像

課題の解決法

企画の概要

具体的な内容

具体的な計画

「破」の部分さらに「序破急」に分けて構成するとさらにわかりやすい

「序」

企画の全体像(コンセプトマップなど)

「破」

企画の詳細解説

「急」

企画の応用

・「急」

短く躍動的な集結

企画書の顔はやはり表紙